

第4回和光市環境基本計画市民策定委員会 要旨

日時 平成22年5月17日(月)
午後2時00分～4時20分
場所 和光市役所6階 603会議室

出席委員：黒澤委員長、松田副委員長、東委員、渡辺委員、岩田委員、小林委員、
高橋委員、都築委員、友國委員、本橋委員、金子委員、柳下委員、
今里委員、横溝委員、矢嶋委員、廣川委員
事務局：環境課長(中蔦)、環境課長補佐(丸山)、統括主査(川野)、主事(堀井)
傍聴者：なし

1. 概要

次第のとおり。

2. 議題

(1) 環境に関する課題の抽出

千代田コンサルタントから、各委員が気づいた点を付箋紙に書き出し、それを模造紙にまとめる形式で課題の抽出を行う旨説明があり、それを基に各委員の見解をまとめた。

[意見の概要]

- ・土地の買い上げと租税の減免を検討すべきだ。
- ・斜面林を保護したい。
- ・観光を盛り上げたい。
- ・レンタサイクルへの放置自転車の有効活用が図られるべきだ。
- ・サイクリングロードを設けたい。
- ・指定樹木制度を活用すべきだ。
- ・水道道路における残土及び資材の搬出と、その後の行方を把握すべきだ。
- ・越後山、アグリパーク、湧き水に重点が置かれるべきだ。
- ・体系的な教育の指導資料やインターネットで検索する際の一覧表を作成したい。
- ・自転車です市内を回れるルートマップがあったらよい。
- ・大気汚染や油漏れの流出への規制をしっかりとすべきだ。
- ・自生している植物等は、しっかりと人の手を加えて保護すべきだ。
- ・環境に費やす予算配分をしっかりとすべきだ。予算の項目を絞り込むべきだ。
- ・環境基本計画改訂版をよく見て、重点的なものを優先すべきだ。
- ・「水と花と緑の町」にしたい。
- ・崖地マンションの売り逃げを規制すべきだ。
- ・第三次総合振興計画までの「緑豊かな人間都市和光」というキーワードを堅持したい。
- ・第四次総合振興計画での議論を第二次環境基本計画へと反映すべきだ。

(2) その他

事務局から各委員に対し、環境に関する課題を記入する様式を今週中に郵送するので、5月末に提出していただくようお願いがあった。また、次回の委員会は6月21日(月)午後2時から502会議室で行う予定である旨説明があった。